公益財団法人テクノエイド協会 殿

（要望者）

〒111-0043

住所 東京都台東区駒形1-7-11 東武浅草駒形ビル8F

事業者名 株式会社LIXIL

担当者所属 LWTJ事業企画部 新規事業プロジェクト

担当者名 平田知明輝（ヒラタトモアキ）

電話番号 070-1403-7051

電子メールアドレス tomoaki.hirata@lixil.com

介護ロボット等モニター調査事業 要望書

貴法人が福祉用具・介護ロボット実用化支援等一式の一環として行う「介護ロボット等モニター調査事業」について、下記の書類を添付して要望します。

記

1. 介護ロボット等モニター調査事業 計画概要書
2. 会社概要（任意様式）
3. これまでの介護ロボット等に関わる開発実績がわかる書類（任意様式）
※）実績がない場合は、提出不要

（本書類の取扱いと留意事項について）

- ご提出いただく「介護ロボット等モニター調査事業 計画概要書」は、介護施設等とマッチングする際、当協会のホームページを通じて、介護施設等へ公開いたします。
従って、記載する内容は、公開可能な範囲で差し支えありませんが、具体的な記載がない場合には、マッチング先が現れない場合もあり得ることをご了承ください。
- 適切なお協力がいただける介護施設等とマッチングするためにも、記載内容は技術的な事に偏らず理解しやすいものとしてください。
- 当協会では記載内容や本事業に関わる各種の相談を承っております。
- 案件によっては、マッチング先が現れない場合もあり得ることをご留意ください。

介護ロボット等モニター調査事業 計画概要書

1. 申請者（企業）の概要等

企業名	株式会社LIXIL	
担当者名	LWTJ事業企画部 新規事業プロジェクト 平田	
担当者連絡先	住所	〒111-0043 東京都台東区駒形1-7-11 東武浅草駒形ビル8F
	電話	070-1403-7051
	電子メールアドレス	tomoaki.hirata@lixil.com
主たる業種	住宅設備製造	
主要な製品	サッシ、ドア、シャワー、水栓、浴槽、キッチン、トイレ	
希望する施設等の種類や職種等 希望施設に ☒ を入れてください 複数選択可	☒ 介護老人福祉施設：特別養護老人ホーム ☒ 介護老人保健施設：老人保健施設、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 ☐ 認知症対応型共同生活介護：グループホーム ☒ 特定施設入居者生活介護：有料老人ホーム、軽費老人ホーム、養護老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、地域密着型特定施設入所者生活介護 ☒ 居宅介護サービス：訪問介護、看護、デイサービス、リハ、福祉用具貸与サービス事業者、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護等 ☒ ショートステイ ☐ 障害者福祉施設 ☒ 医療機関：介護療養型、介護医療院、病院、リハビリテーションセンター 等 ☐ その他：（ ）	
その他の希望	<p>介護施設・病院向けの普及活動は豊田通商株式会社と実施しており、本事業の実施にあたっては同社と共同で行うものと致します。</p> <p>住所 〒108-8208 東京都港区港南2-3-13 事業者名 豊田通商株式会社 担当者所属 ヘルスケア・メディカル事業部 第一G 担当者氏名 吉田 雄（ヨシダユウ） 電話番号 050-3155-9814 電子メールアドレス yu_yoshida@toyota-tsusho.com</p>	

2. 試用介護機器の概要（可能な限り詳しくご記入ください。）

機器の名称（仮称）	泡シャワー KINUAMI U
機器の概要	<u>想定する使用者、使用場面</u> 施設内の入浴介助において、介助者及び利用者が使用するもの
（写真を添付すること）	<u>機能と使用方法、有用性</u> 通常の浴室水栓に簡易設置で小型装置及び専用シャワーヘッドを接続し、スイッチ操作でシャワーから濃密な泡（水・ボディソープ）を放射する。入浴介助時、泡を利用者の体に直接放射し、洗い流すだけで洗身が可能となるため、利用者には皮膚への負

	<p>荷軽減（こすり洗いが不要）、保温効果、入浴時間短縮によるADL向上への間接的貢献が見込まれる。介助者には泡立て・塗布の作業が不要となり、重労働である入浴介助の負担軽減、入浴時間短縮による効率化、入浴サービスの質の平準化（ケアの質向上）が可能。</p> <p><u>類似する機器との相違</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・近年認知度が高まるファインバブル系のシャワー（以下、ファインバブル）が類似商品とされることがあるが、ファインバブルは本製品とは異なりボディソープを含むものではなく、介護施設で導入しているケースでは従来通りの入浴介助フローを踏襲しているのが現状である。また、ファインバブルではミスト状にすると空気中で水温が下がり寒いとの声も存在する。本製品では温かい泡で身を包み、洗身のフローを抜本的に改善できることが、相違点である。 ・浴槽内にためた湯にファインバブルを発生させ、ボディソープでの洗身不要を謳う製品（以下、バブル浴）も存在する。バブル浴の洗浄効果については定かでは無いが、業務効率化・こすり洗い削減に一定のメリットがあると思われる。一方で、ボディソープ・泡を使わない事で利用者・介助者ともに洗身の実感が湧きづらい（満足度低下）、例えば陰部などの汚れを落とすために結果的に一部浴槽外での洗身が必要になり二度手間になるなどのデメリットが予想される。また、バブル浴は初期導入費用が百万円以上の高額になることがあるのに比べ、本製品では十万円程度の比較的安価な初期導入費用で施設の金銭的負担が軽減できることも大きな相違点である。 <p><u>当該機器と介護業務との関連性</u></p> <p>本製品は入浴介助の中心的な機器である「シャワー」の進化であり、入浴介助の根本的なフロー、満足度を改善させることが可能である。</p>
<p>現在の開発状況と課題</p>	<p><u>機器に関するリスクアセスメント</u>（性能安全と利用安全の確保対策）</p> <p>※アセスメント結果を添付して下さい。</p> <p>製品化の段階で各種リスクアセスメント・対策を実施。（機密情報のため提出が難しい）</p> <p><u>社内や社外モニター調査の実績</u></p> <p>※実績ありの場合は、その結果を添付して下さい。</p> <p>先行導入施設でのヒアリング内容を、機器概要資料に記載。</p> <p><u>開発に関する当面の課題</u></p> <p>今後、介護施設向けに展開を進めるにあたり、各介護施設の種類や現場に合わせた運用方法の洗練、導入メリットの実証をする必要が有る。</p> <p>これまでに無かったジャンルの製品であり、今後施設での導入検討時に、導入メリットのエビデンスを求められることが予想されるため、本調査を通して明確化したい。</p>

3. モニター調査の概要

<p>1. 調査のねらい</p>	<p>泡シャワーの入浴介助現場でのモニター及び専門家による伴走を通して、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介助者の入浴介助にかかる負担の軽減に関する定量的/定性的な効果の確認 ・被介助者の入浴に関する皮膚への負担軽減、および入浴の満足度向上に関する確認などを実証したい。 <p>その他、利用に伴う障壁の有無や、より適切な運用方法（作業フローや表示方法など）も併せて検証したい。</p>
<p>2. 調査概要</p>	<p>1) 調査対象：</p> <p>入浴介助を行う介護（デイサービス、介護付き有料老人ホーム、老健、特養など）</p> <p>2) 調査したい場面、場所：</p> <p>入浴時に介助者が1名以上つく、入浴介助の場面</p>

	<p>3) 調査期間（日数）： 2か月間（仮：応相談）</p> <p>4) 機器の台数： 1～2台</p>
--	---

4. モニター調査の実施手法（協力施設等へお願いしたい内容）

※本書のP9～10を参考にモニター調査の具体的な実施方法を記載してください。

注）5つの項目全てを行う必要はありません。（実施しない項目は「特になし」としてください。）

※モニター調査検討委員会等の審議により採択された場合には、当協会及び専門家によるアドバイスをを行います。

1. 利用対象者の適用範囲に関すること	<p>【調査手法】 ☐観察法 ☐インタビュー法 ☐質問紙法 ☐その他：</p> <p>【想定する調査方法】 特に無し</p>
2. 利用環境の条件に関すること	<p>【調査手法】 ☐観察法 ☐インタビュー法 ☐質問紙法 ☐その他：</p> <p>【想定する調査方法】 特に無し</p>
3. 機器の利用効果に関すること	<p>【調査手法】 ☒観察法 ☒インタビュー法 ☒質問紙法 ☐その他：</p> <p>【取得指標】 i 被介護者 ☐要介護度 ☐ADL ☐IADL ☐LSA ☐日常生活時間 ☐QOL ☒その他（入浴体験満足度、洗身による洗浄効果） ii 介護者 ☐腰痛等の有無 ☐介護負担指標 ☐ストレス指標 ☐生体情報 ☒その他（労働負荷、入浴介助所要時間）</p> <p>【想定する調査方法】 ・通常（導入前）の入浴介助における定量調査（介助時間・負担、皮膚状態、洗浄能力） ・本機導入後の入浴介助における定量調査、およびアンケート調査（満足度等） ・一部の利用者、施設管理者、スタッフに対するインタビュー（効果の実感度合等）</p> <p>【詳細】 ・各種計測：時間計測、ウェアラブル装置、肌水分量計等を使用した計測（想定） ・アンケート調査：FA（自由回答）、SA（単一回答）、MA（複数回答）の混合（想定）</p>
4. 機器の使い勝手に関すること	<p>【調査手法】 ☐観察法 ☒インタビュー法 ☒質問紙法 ☐その他：</p> <p>【想定する調査方法】 ・本機導入後のアンケート調査（使い勝手） ・一部のスタッフに対するインタビュー（使い勝手、より効果的な運用方法）</p>

5. 介護現場での利用の継続性に関すること	<p>【調査手法】 ☐観察法 ☐インタビュー法 ☐質問紙法 ☐その他：</p> <p>【想定する調査方法】 特になし</p>
6. その他	特になし

(注) 必要に応じて記載欄を増やしてください。

企業等

絹浴み【結】

KINUAMI U

入浴介助用製品

泡シャワー “KINUAMI U”

について

2022年8月
豊田通商株式会社
株式会社LIXIL

LIXIL

所在地

〒136-8535 東京都江東区大島2-1-1

代表者

取締役 代表執行役社長 兼
Chief Executive Officer (CEO)
瀬戸 欣哉

従業員数

※2021年3月現在

56,097人 (連結従業員数)

事業所

本社 / 東京
支社 / 北海道、東北、関東、北関東、中部、北陸、関西、中国、
四国、九州
ショールーム / 全国各地
研究開発所 / 東京、千葉、愛知
国内工場 / 北海道、茨城、愛知、三重、熊本など

売上高

※2021年3月期

1兆3,782億円

商品ラインナップ

水栓金具

グローバルNo.1

洗面化粧台

国内No.1

キッチン

国内No.1

バスルーム

国内No.1

衛生陶器

国内No.2
北米No.1

エクステリア

国内No.1

住宅サッシ

国内No.1

玄関ドア

国内No.1

ビルサッシ

国内No.1

所在地

本社(本店)：名古屋市中村区名駅四丁目9番8号
 東京本社：東京都港区港南二丁目3番13号

従業員数

※2021年3月末現在

単体：3,439名 連結：66,067名

※単体-出向者を含み、受入れ出向者を除く

株主構成

トヨタ自動車 (21.69%)、豊田自動織機 (11.18%) 等

取締役社長

貸谷 伊知郎

グループ会社数

※2021年3月末現在

連結会社数：子会社 782社、関連会社 230社
 (持分法適用含む)

海外ネットワーク

約120ヶ国で事業を展開

業績

売上 8兆0280億円
 当期純利益 2,222億円
 (22年3月期)

国内・海外でヘルスケア分野での事業展開を推進中

国内

豊通オールライフ
 (介護用品)

KINUAMI U
 (泡シャワー)

AViC
 THE PHYSIO STUDIO
 (自費リハビリ施設)

sora-iina
 そらいいな株式会社
 (ドローン医薬品配送)

Asitae KARADA+Station
 からだステーション
 (健康管理サービス)

M-aid
 (健康管理システム/サービス)

CROSS SYNC
 (遠隔ICUシステム)

SARS-CoV-2 Rapid Antigen Test
 中和抗体検査、抗原検査

アジア

SAKRA
 WORLD HOSPITAL
 (総合急性期病院)

miup
 (臨床検査・IT)

SKITES PHARMA
 Privoit Limited
 (インド医薬品卸)

KALGen
 INNOLAB
 Laboratorium Klinik
 (臨床検査センター)

アフリカ

eurapharma
 cfao group
 (医薬品卸)

EURACARE
 MULTI-SPECIALIST HOSPITAL
 (クリニック)

特殊な泡生成技術を活用した濃密な泡シャワーで
利用者様・介助者様に全く新しい入浴体験を――

絹浴み[結]

KINUAMI U

LIXIL

MURITA
株式会社モリタホールディングス

1. 入浴介助の様々なニーズに対応します

- ケアの質、サービス満足度を高めたい・・・
- スタッフの負担を少なくしてあげたい・・・
- 利用者のお肌へのダメージを少なくしたい・・・
- 業務効率・回転率を高めたい・・・
- 他施設との差別化をはかりたい・・・

1. 入浴介助の様々なニーズに対応します

- ケアの質・サービス満足度を高めたい・・・

⇒ **スタッフの経験値に関わらず、心地よい、愛護的なご入浴を**

- スタッフの負担を少なくしてあげたい・・・

⇒ 「泡をかけて、流すだけ」で入浴介助=重労働の負荷を軽減

- 利用者のお肌へのダメージを少なくしたい・・・

⇒ 「ごしごし洗い」が不要な入浴で、利用者様のお肌のケアを

- 業務効率・回転率を高めたい・・・

⇒ **洗身に要する時間が短縮！** より多くの利用者様にご入浴を

- 他施設との差別化をはかりたい・・・

⇒ 他の施設では味わえない、**極上の入浴体験**を

2. “気持ちいい”だけじゃない、泡洗身のメリット

① ① **ごしごし洗いせず**、愛護的に洗身できる。

② 泡シャワーの泡には「**保温効果**」がある。

空気を含む泡シャワーの断熱性により身体からの熱放散・寒冷感覚が減退する。

	泡シャワー塗布	泡立っていないソープ塗布
温熱的快適感	○	×
寒冷感覚抑制	○	×
深部体温下降抑制	○	×
皮膚血流量減少抑制	○	×

3. ネットでの泡立てとは、大きな違いが

- ① 短時間（泡立て不要）で、濃密、かつ均一品質の泡を生成。
- ② 滞留性・当たりの強さ・弾力性・伸びやすさの観点から、研究を重ねた最も心地よいと感じる泡を生成。

➔ **業務負荷を下げつつ、質の良い泡洗身が可能に**

全身洗身に必要な
泡を生成する時間
約**120秒** (※)

泡立てネット

全身洗身に必要な
泡を生成する時間
約**20秒** (※)

泡シャワー

(※) 株式会社モリタホールディングス調べ

4. ご参考：先行導入施設様からの声

スタッフ様の声

<洗身作業>

- ソープの泡立てや身体への塗布が大変な作業だったことに気づいた
- 泡シャワーを放射すると、利用者自身が体をマッサージするようになり、洗身作業が軽減した
- 泡の塗布だけ、もしくは優しくなで洗いするだけになった
- 25分くらいかけていた入浴時間が、場合によるが5~10分短くなった。

<スキンケア>

- 高齢(80~90歳代)の肌の乾燥が問題だったが、毎日入浴していても肌トラブルが発生していない
- 1か月ほど利用した利用者の、肌の赤みが改善した
- 褥瘡患者の患部の清潔保持に一役買っている

<利用者満足>

- 利用者（特に女性）の入浴のモチベーションが上がり、入浴に前向きに

ご利用者様の声

- 泡があたたかく、肌への当たりもやさしく気持ちよい
- 石鹸の香りがよい
- 泡が気持ちよく、思わず自分の体をマッサージしてしまう
- 洗いあがりさがさっぱりして気持ちよい
- 肌の調子が良い（乾燥によるかゆみ軽減）
- 入浴時間が楽しみになった

- ヒアリング実績：デイサービス、特別養護老人ホーム、回復期リハビリ病院
- ヒアリング時期：2022年5月・6月

5. まとめ：本シャワー導入のメリット

利用者・家族のうれしさ

温かく心地よい入浴

唯一無二の体験

お肌のケア

- ごしごし洗い不要
→ かゆみ、赤み軽減
- 褥瘡患者ケアも容易化

施設のうれしさ

業務効率向上

洗身時間 約5分/人削減

⇒ 回転率向上や、
ゆっくりとした入浴時間の提供に

サービス均一化

ベテランでも未経験者でも、
質の高い洗身ができる

他施設との差別化

付加価値のある入浴体験で
新規利用者へのPRに

スタッフのうれしさ

業務負担軽減

→ 従業員満足度向上

泡をかけて、流すだけ。

単純作業を減らし、職員様にゆとりを。

6. 泡シャワー設置イメージ

マグネット仕様で取り付け簡単。工事不要。

壁面がタイルの場合は
マウントパーツ(別売り)をご用意。
※壁面に穴をあけるなどの工事不要

- ソープ補充口

※本体のソープ容量：約310ml

約30回分

- 充電式バッテリー

※連続運転時間：約30分

約20~30回分

レバーの操作ひとつで、簡単に泡を生成し、
通常のお湯モードへ切り替えることができます。

8. 類似品との相違

	こすり洗い解消	介助時間短縮	業務負担軽減	導入初期費用	心地よい体験
泡シャワー KINUAMI U	こすり洗い不要	洗身フローの 所要時間減	泡立って、塗布が 不要	十万円程度	濃密で、温かい 泡でのシャワー浴
ファインバブル系 シャワー	通常の洗身	通常の洗身	通常の洗身	数万円？	(ミストは寒い？)
ファインバブル系 入浴装置	こすり洗い不要	一定の入浴時間 必要だが、洗身 を省略	通常の洗身不要	数十万～百万円 以上	“体を洗った” 実感が薄い、 淡泊な入浴体験

9. モニター調査内容及び抽出したい結果

<p>調査の狙い</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 介助者の入浴介助にかかる負担の軽減に関する定量的/定性的な効果の確認 ・ 被介助者の入浴に関する皮膚への負担軽減、および入浴の満足度向上に関する確認 						
<p>抽出したい結果</p>	<p>本機器使用時の以下項目 【対 入浴介助者（施設スタッフ様）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入浴介助にかかる負担の軽減効果(身体的負担/精神的負担) ・ 入浴介助にかかる作業時間短縮効果 <p>【対 被介助者（施設利用者様）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入浴満足度の向上効果 ・ 皮膚への負担軽減効果 ・ 通常洗身と同等の洗浄能力をもつこと 						
<p>モニター調査内容</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="435 1111 639 1236"> <p>対象者</p> </td> <td data-bbox="661 1111 2083 1236"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入浴介助者(介護施設スタッフ) ・ 被入浴介助者 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="435 1247 639 1372"> <p>調査方法</p> </td> <td data-bbox="661 1247 2083 1372"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 通常（導入前）の入浴介助における定量調査(介助時間・負担、皮膚状態、洗浄能力) ・ 本機導入後の入浴介助における定量調査、およびアンケート調査 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="435 1383 639 1472"> <p>調査詳細</p> </td> <td data-bbox="661 1383 2083 1472"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各種計測：時間計測、ウェアラブル装置、肌水分量計等を使用した計測（想定） ・ アンケート調査：FA（自由回答）、SA(単一回答)、MA(複数回答)の混合（想定） </td> </tr> </table>	<p>対象者</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入浴介助者(介護施設スタッフ) ・ 被入浴介助者 	<p>調査方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 通常（導入前）の入浴介助における定量調査(介助時間・負担、皮膚状態、洗浄能力) ・ 本機導入後の入浴介助における定量調査、およびアンケート調査 	<p>調査詳細</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各種計測：時間計測、ウェアラブル装置、肌水分量計等を使用した計測（想定） ・ アンケート調査：FA（自由回答）、SA(単一回答)、MA(複数回答)の混合（想定）
<p>対象者</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入浴介助者(介護施設スタッフ) ・ 被入浴介助者 						
<p>調査方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 通常（導入前）の入浴介助における定量調査(介助時間・負担、皮膚状態、洗浄能力) ・ 本機導入後の入浴介助における定量調査、およびアンケート調査 						
<p>調査詳細</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各種計測：時間計測、ウェアラブル装置、肌水分量計等を使用した計測（想定） ・ アンケート調査：FA（自由回答）、SA(単一回答)、MA(複数回答)の混合（想定） 						

10. アンケートの一例

アンケートの一例（作成中）

■ 介助者向けアンケート内容

対象者	質問番号	設問形式	質問内容	回答選択肢
介助者	K_Q1	FA_自由回答	貴施設において、平均的に入浴介助にかかる時間は1名あたり何分程度ですか？	N/A
介助者	K_Q2	FA_自由回答	貴施設における1日あたりの平均入浴者数は何名程度ですか？	N/A
介助者	K_Q3	FA_自由回答	泡シャワーの使いやすさはいかがですか？	とても使いやすい/使いやすい/どちらともいえない/使いづらい
介助者	K_Q4	SA_単一回答	利用者の方の入浴に対するモチベーションは向上しましたか？	とても向上した/向上した/どちらともいえない/向上していない
介助者	K_Q5	SA_単一回答	泡シャワー導入により、入浴介助による身体的負担が軽減されましたか？	とても軽減された/軽減された/どちらともいえない/全く軽減されない
介助者	K_Q6	SA_単一回答	泡シャワー導入により、入浴介助による精神的負担が軽減されましたか？	とても軽減された/軽減された/どちらともいえない/全く軽減されない
介助者	K_Q7	SA_単一回答	泡シャワー導入により、入浴介助の時間は短縮されましたか？	とても短縮された/多少軽減された/かわらない/増加した
介助者	K_Q8	SA_単一回答	泡シャワーがある施設と、ない施設のどちらで働きたいですか？	ある施設/ない施設
介助者	K_Q9	SA_単一回答	十分な泡による洗体が、高齢者のお肌のケアにつながることは知っていましたか？	知っていた/知らなかった
介助者	K_Q10	SA_単一回答	導入前後で、利用者様のお肌の状態に違いを感じますか？	とても良くなった/良くなった/どちらともいえない/悪化した
介助者	K_Q11	MA_複数回答	どのようなシーンで、泡シャワーが有用になると思いますか？	通常の入浴介助/認知症の方の入浴介助/拘縮の方の入浴介助/皮膚疾患の有る方の入浴介助 ストレッチャー入浴/機械浴
介助者	K_Q12	FA_自由回答	改善して欲しい点はありますか？	N/A

■ 被介助者向けアンケート内容

対象者	質問番号	設問形式	質問内容	回答選択肢
被介助者	HK_Q1	SA_単一回答	泡シャワーによるご入浴で、入浴の満足度は向上しましたか？	とても向上した/向上した/どちらともいえない/向上していない
被介助者	HK_Q2	SA_単一回答	泡シャワーによるご入浴は、通常のシャワーと比べ暖かく入浴できましたか？	とてもそう思う/そう思う/どちらともいえない/そう思わない
被介助者	HK_Q3	SA_単一回答	泡シャワーによるご入浴ができる施設と、できない施設のどちらをご利用されたいですか？	泡シャワー可能施設/泡シャワーのない施設
被介助者	HK_Q4	SA_単一回答	泡シャワーを使う前と後で、お肌の調子は変わりましたか？	とても良くなった/良くなった/どちらともいえない/悪化した
被介助者	HK_Q5	FA_自由回答	泡シャワーを使用して良かったことがあればおしえてください	N/A

11. 質問事項への回答

ご質問

モニター先とのマッチングにあたり、設置制限がある場合には、ご説明ください

回答

設置制限として以下水圧条件があるため設置前に現地調査を希望

水圧 : 0.2MPa以上

以下の希望条件も現地調査とあわせて確認しておきたい

壁面状況 : ユニットバス等マグネットがつく鋼板素材を壁面に使用していることが好ましい

※本設置時はオプションパーツを使用することでタイル面でも使用は可能

12. 泡シャワーを使った洗身方法（ご参考）

お湯モード

①お湯の温度を確認してから
身体にお湯をかけます。

泡モード

顔面に泡をかけると
息苦しくなることがあります

②泡モードに切り替えて
身体に泡をかけます。
約20秒で全身に放射できます。

③やさしくなで洗いします。
汚れが気になる陰部などは
必要に応じてこすり洗いします。

この間に
シャンプーを
してもいいです

④泡をすぐに洗い流さないのが
ポイント！泡が汚れを吸着して
くれます。
**泡を纏っておく時間の目安は
1～1分半程度です**

お湯モード

⑤泡を洗い流して完了！

お湯モード

⑥泡が床面に残っている場合、
排水溝に対し真上からお湯
を当てると流れやすいです

設置について

Q タイル壁にも取り付けられますか？

A はい。マウントパーツ(別売り)をご用意しています。
購入前のトライアルの際は、仮置きキットをご用意させていただきます。

Q 工事は必要ですか？

A 不要です。ユニットバスの場合はマグネットで簡単に取り付けできます。
タイル壁の場合は、マウントパーツを壁面に接着剤で貼り付けるだけです。

Q マグネットで取り付けられた際の強度は？

A マグネット自体が強力ですが、付属のフックを取り付けることで、30kgの人がぶらさがって5分保持できる強度があります。

Q どんな水栓でも設置できますか？

A はい、ほぼすべての水栓に対応しています。ただし、銭湯で使用されているタイプの水栓(数秒間お湯が出っぱなし)には対応していません。

ソープについて

- 容量 : 18リットル入り
- 使用回数(目安) : 約1800回分
- 成分 : 23ページ参照

Q 専用品ですか？

A はい。専用品以外をお使いいただくと、泡が出なかったり、機械の故障につながります。
(故障時の保証対象外となります)

Q 1回の洗身に必要なソープ使用量は？

A 1回20秒の泡モード利用で約10mlのソープを使用します。

Q シャンプーにも使えますか？

A 成分上は問題御座いませんが、直接頭に放射することは推奨しておりません。
泡シャワーの泡は濃密な泡による優位性がある一方、口・鼻を塞いでしまうとパニックを起こす恐れがあるためです。泡を手にとって使用されるなど、運用次第で施設様にお任せしております。

Q 高齢者の脆弱な肌にも使用できますか？

A はい、ご使用いただけます。刺激成分は含んでおりません。グリセリンを配合しており保湿効果がございます。褥瘡患者様のケアにもご利用いただいております。

バッテリーについて

- 耐用年数 : 3年
- 充放電回数 : 500回
- 劣化サイン : 充電頻度が高くなる
- 連続運転時間 : 約30分 (泡モードのときのみ稼働)

Q 満充電時に何回洗身できますか？

A 20~30回分洗身できます。 ※1回30秒の泡モード使用と仮定

Q 充電時間は？

A 約8時間です。 ※充電場所の温度・湿度により変動します。

Q バッテリー劣化抑止の方法は？

- A**
- ・冷暗所で充電・保管してください。(湿度の高い場所で保管すると、自然放電量が増える傾向にあります。)
 - ・バッテリーが放電しきってしまうと劣化の原因になります。
 - ・充電器に挿入しっぱなしでもバッテリーの劣化にはつながりません。

オペレーションについて

- Q 泡塗布後の放置時間の目安は？
A 1~2分程度をおすすめしています。

<ご参考>

導入病院では、80~90歳代の肌の脆弱な入院患者に対して、泡塗布後2~3分程度放置して使用していますが、肌トラブルは発生していません。

- Q 泡の密度が高いが、流れますか？（床面にたまりませんか？）
A 泡モードの使用時間を20秒とし、すぐに流さず、1~2分放置いただくと、泡はきれいに洗い流せます。
シャワーで泡を排水口に集め、排水口の孔に対して真っすぐにシャワーを流すと泡は消えやすくなります。

品名	KINUAMI U（絹浴み）
本体サイズ	幅225 x 奥行125 x 高さ285mm（ホース含まず）
本体重量	約2.75kg（本体のみ、空タンク時）
セット内容	本体、バッテリー 2個※、充電器 1台、専用シャワーヘッド、シャワーホース（吐水ホース 2m※、給水ホース 1m）
バッテリー	<p>連続使用時間：約30分</p> <p>※泡を放出するときのみバッテリーが稼働</p> <p>※洗身1回あたりのバッテリー稼働時間目安は約30秒</p> <p>※約20～30回分（使用方法により変動します）</p>
ソープ使用量	<p>20～30秒の使用で約10～15ml</p> <p>※気温によって若干変動します</p>
ソープタンク容量	<p>約310ml</p> <p>※1回10mlのソープを使用すると仮定した場合、約30回分</p>

15. 専用ソープ仕様

商品	泡シャワー「KINUAMI」専用ボディソープ(業務用)
容量	18リットル
サイズ	幅29.2×奥行29.2×高さ27.2cm
重量	約18kg
配合成分	水、ココミドプロピルベタイン、グリセリン、ラウラミドプロピルベタイン、ココイルグルタミン酸Na、ココイルグルタミン酸K、PEG-20水添ヒマシ油、ヒアルロン酸Na、アセチルヒアルロン酸Na、加水分解ヒアルロン酸、アロエベラ葉エキス、モモ葉エキス、変性アルコール、BG、塩化Na、クエン酸、EDTA-4Na、フェノキシエタノール、安息香酸Na、青1
使用量の目安	約 1,800回分 ※1回20秒の泡の放射で、約10mlのソープを使用と仮定
その他	弱酸性